

**日比谷総合設備株式会社**

(証券コード：1982)

**個人投資家WEB説明会**

**2026年6月16日**



<b>1. 日比谷総合設備について</b>	<b>p.2</b>
<b>2. 業績推移</b>	<b>p.8</b>
<b>3. 経営理念</b>	<b>p.19</b>
<b>4. 第9次中期経営計画</b>	<b>p.21</b>
<b>5. 株主還元について</b>	<b>p.29</b>
<b>6. 主な施工実績</b>	<b>p.31</b>
<b>7. 参考資料</b>	<b>p.35</b>

# 1. 日比谷総合設備について

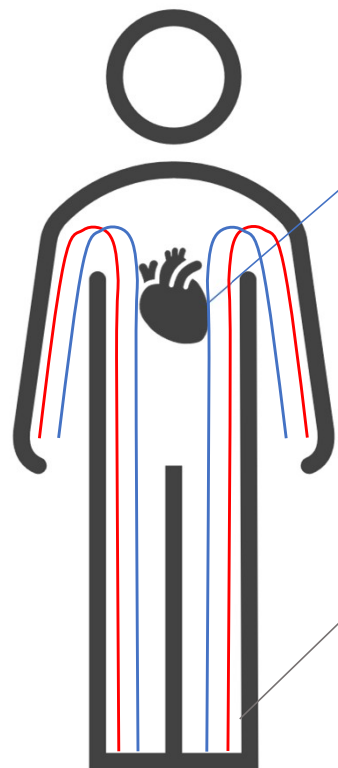
## 社名の由来

- ▷当時の社屋が日比谷にあったこと
- ▷当社の生い立ちに縁のある電電公社の本社ビルが、当時、日比谷公園の隣にあったこと

会社名	日比谷総合設備株式会社
代表者	代表取締役社長 中北 英孝
本社所在地	東京都港区三田三丁目5番27号 住友不動産東京三田サウスタワー
設立	1966年（昭和41年）
株式	東京証券取引所プライム市場上場（証券コード：1982）
資本金	57億53百万円（連結）
売上高	940億円（連結） 2026年3月末
従業員数	967名（連結） 2026年3月末
事業内容	空調・衛生・電気・情報通信・各種設備システムの設計施工
連結子会社	日比谷通商株式会社（設備機器販売・機器保守等） ニッケイ株式会社（防災機器製造・セキュリティ保守等）

- 空調・衛生・電気・情報通信・各種設備システムの設計施工

建物を人の体に例えると・・・



## 設備会社

「血管」や「神経」に相当する設備を手掛ける

## 建設会社

「骨格」や「筋肉」に相当する躯体・外壁を手掛ける

## 空気調和設備

- オフィス、ホテル等において、室内温度、湿度を制御し、快適空間の維持を目的とした空調設備工事
- データセンター、工場等において、機器やサーバーの機能維持を目的とした空調設備工事

## 衛生設備

- 水を快適に使用できるようにすることを目的とした、水回り（浴室、トイレ等）に関する給排水設備工事
- スプリンクラーや消火ポンプ、消火器設置等、消火に関する設備工事

## 電気設備

- 通信建物、オフィス等における照明、コンセント等通信や制御、情報に関する電気設備工事

## 情報通信設備

- 入退室管理システムやネットワークカメラ監視システム、生体認証システム等によるセキュリティシステムの構築

各種建物設備に関する設計・施工・維持管理を通じて建物に命を吹き込み  
安心、安全、快適な社会生活を支える

# 当社の特長

- NTTの通信建物における各種設備工事で培われた高い経験値・ノウハウに基づく高品質な施工
- 新築からリニューアルまで、建物のライフサイクルに応じて、お客様のニーズにワンストップで対応可能
- 空調・衛生・電気・情報通信全ての設備施工に対応できる総合エンジニアリング企業
- NTTグループ通信建物の設備関連工事を担うため、全国にネットワーク展開

## 強み

①NTTグループとの取り引き

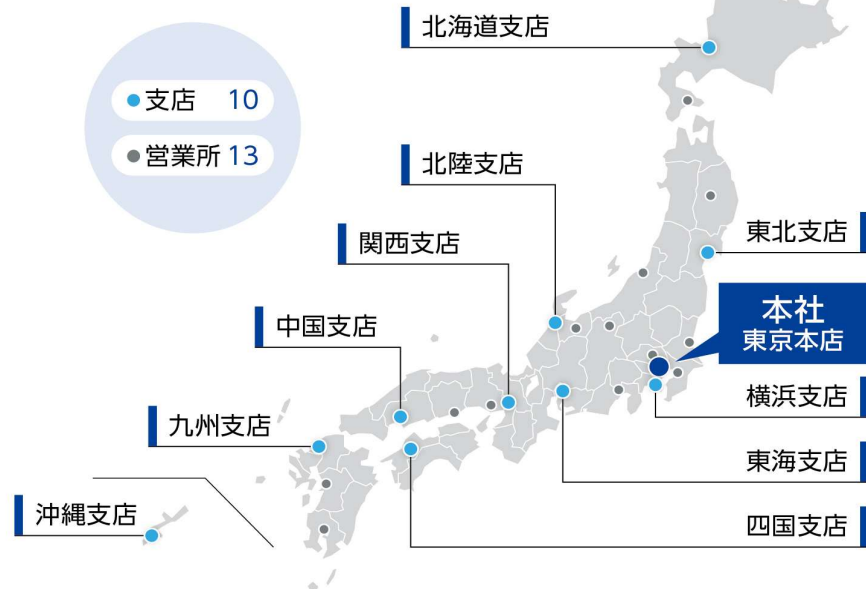
②データセンター/情報

③リニューアル工事  
（「居ながら」工事）

④総合エンジニアリング

## 拠点

支店・営業所（2026年4月現在）



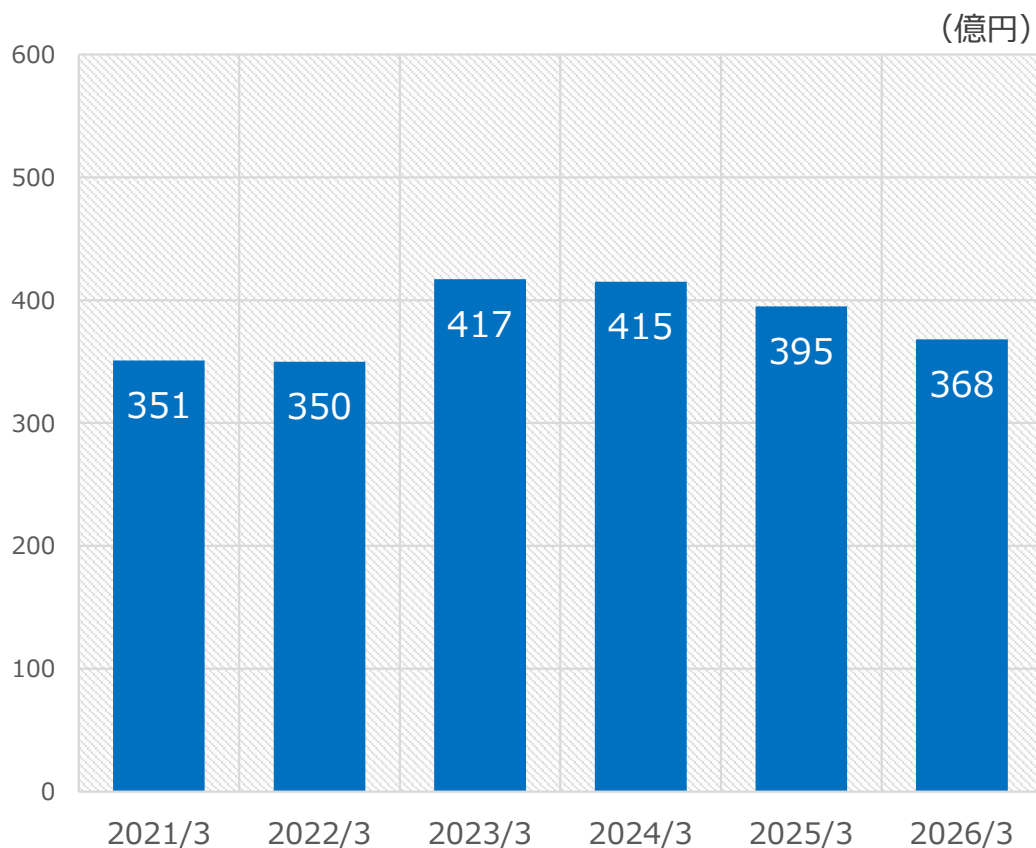
## 連結子会社

- ・ 日比谷通商株式会社（設備機器販売・機器保守等）
- ・ ニッケイ株式会社（防災機器製造・セキュリティ保守等）

## ① NTTグループとの取り引き

NTTグループとの取り引きによる安定した事業基盤

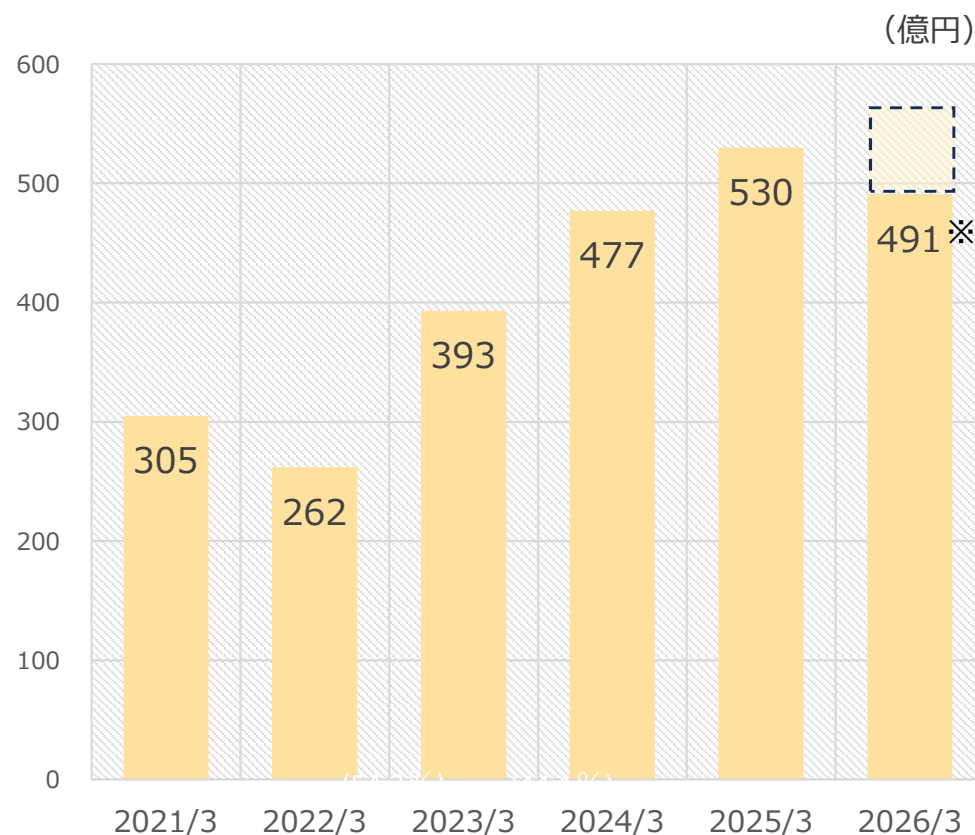
NTTグループの受注高推移



## ② データセンター/情報

創業来の情報通信インフラの設備工事で培ったノウハウ、経験値をデータセンター施工に活用

データセンター/情報の受注高推移

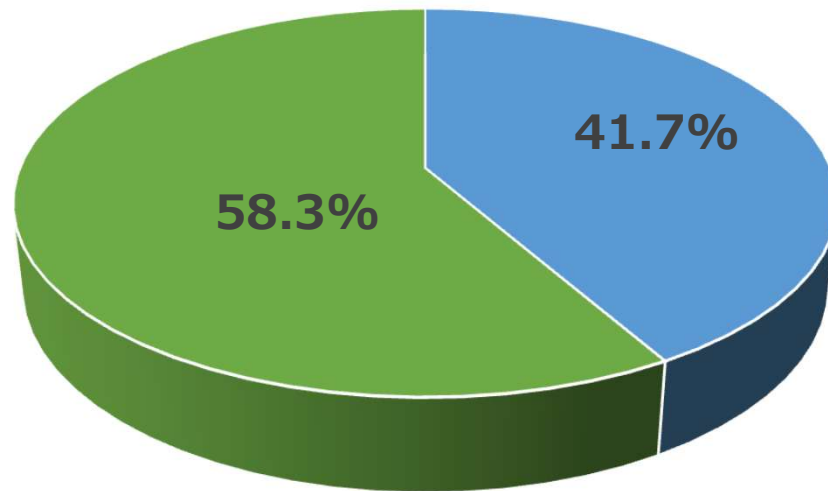


※受注減額（過去年度における受注の取り消し）の影響あり

## ③ リニューアル工事（「居ながら」工事）

お客様のインフラを24時間、365日止めない「居ながら」リニューアル工事のノウハウ

### 新築・リニューアル受注高構成比

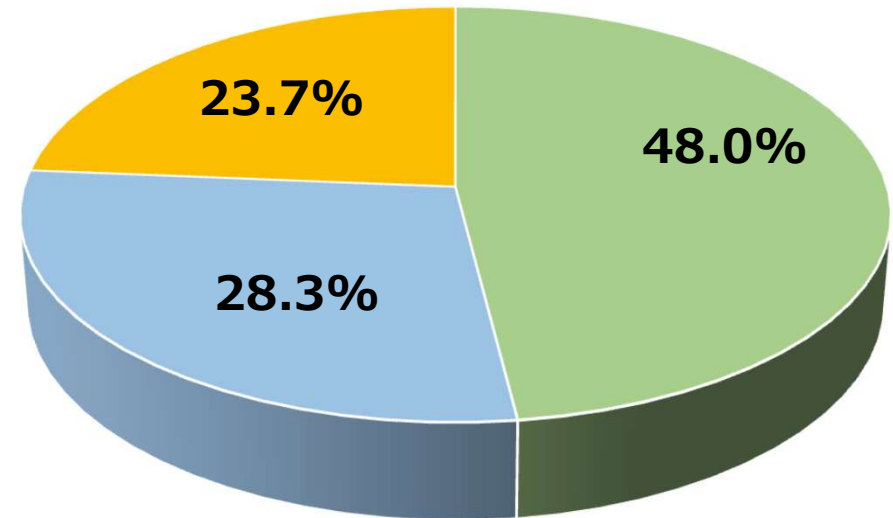


■ 新築 ■ リニューアル

## ④ 総合エンジニアリング

空調をメインに、衛生、電気等にも対応できる総合エンジニアリング企業としてお客様のニーズにワンストップで対応可能

### 分野別受注高構成比



■ 空調 ■ 衛生 ■ 電気等

※グラフは2026/3期の単体実績

## 2. 業績推移

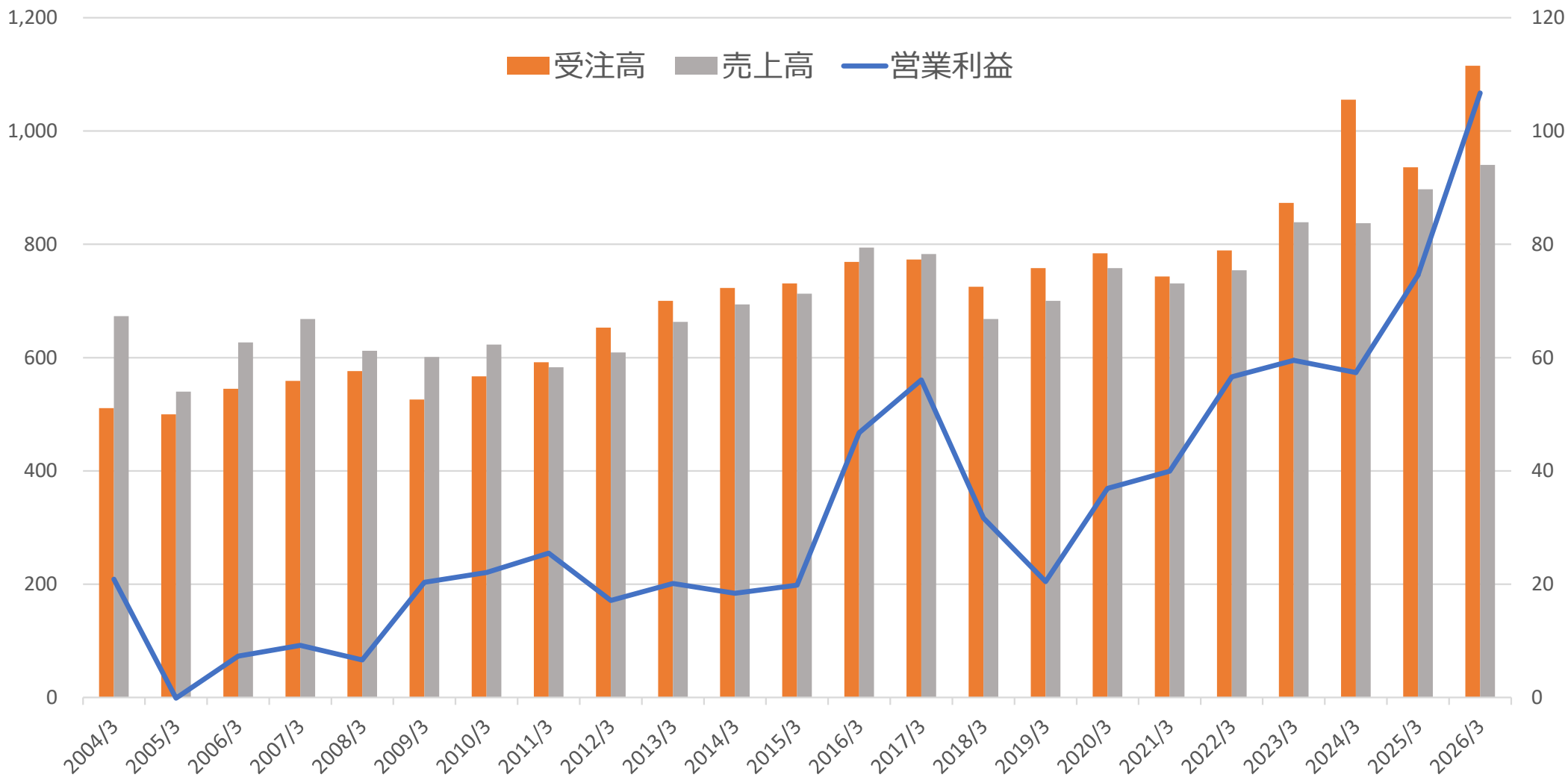


# 長期業績の推移（連結）

■ 旺盛なデータセンター建設やオフィス再開発需要に伴い、民間工事の受注が拡大

受注高・売上高  
(単位：億円)

営業利益  
(単位：億円)



# 2026年3月期 連結決算概要

## ■ 受注高、各段階利益で過去最高額を計上

(単位：億円)

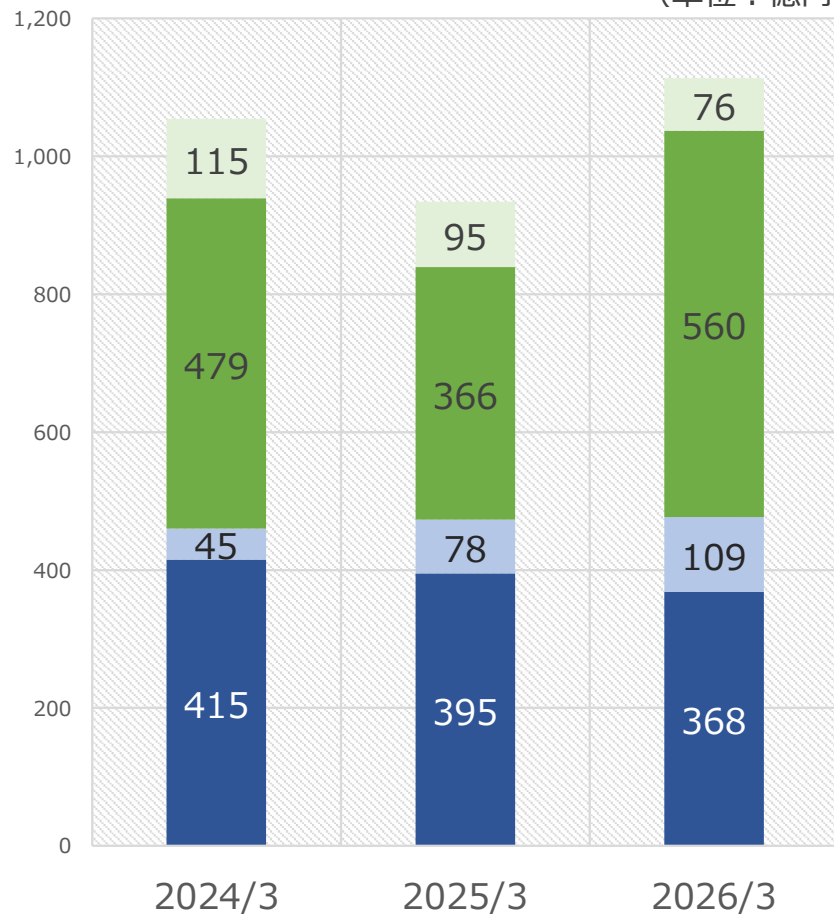
	2024/3	2025/3	2026/3		2026/3			
	実績	実績 ①	実績 ②	前期比 ② - ①		期初 業績予想 2025.5.13発表	業績予想 (修正) 2026.2.10発表 ③	修正業績 予想比 ② - ③
受注高	1,055	936	<b>1,115</b>	<b>+179</b>	<b>(+19.1%)</b>	955	1,020	+95
売上高	837	897	<b>940</b>	<b>+42</b>	<b>(+4.8%)</b>	935	943	▲2
売上総利益	149	172	<b>210</b>	<b>+37</b>	<b>(+22.0%)</b>	176	198	+12
売上総利益率	17.8%	19.2%	<b>22.4</b>	<b>+3.2%</b>		18.9%	21.0%	+1.4%
営業利益	57	74	<b>106</b>	<b>+32</b>	<b>(+43.3%)</b>	78	94	+12
経常利益	64	81	<b>114</b>	<b>+33</b>	<b>(+41.0%)</b>	84	102	+12
親会社株主に 帰属する 当期純利益	48	59	<b>86</b>	<b>+27</b>	<b>(+47.0%)</b>	60	73	+13
<b>ROE</b>	7.3%	8.5%	<b>11.6%</b>					

# 近年の業績振り返り（顧客別）

■ NTTグループを安定基盤に、民間が堅調に増加

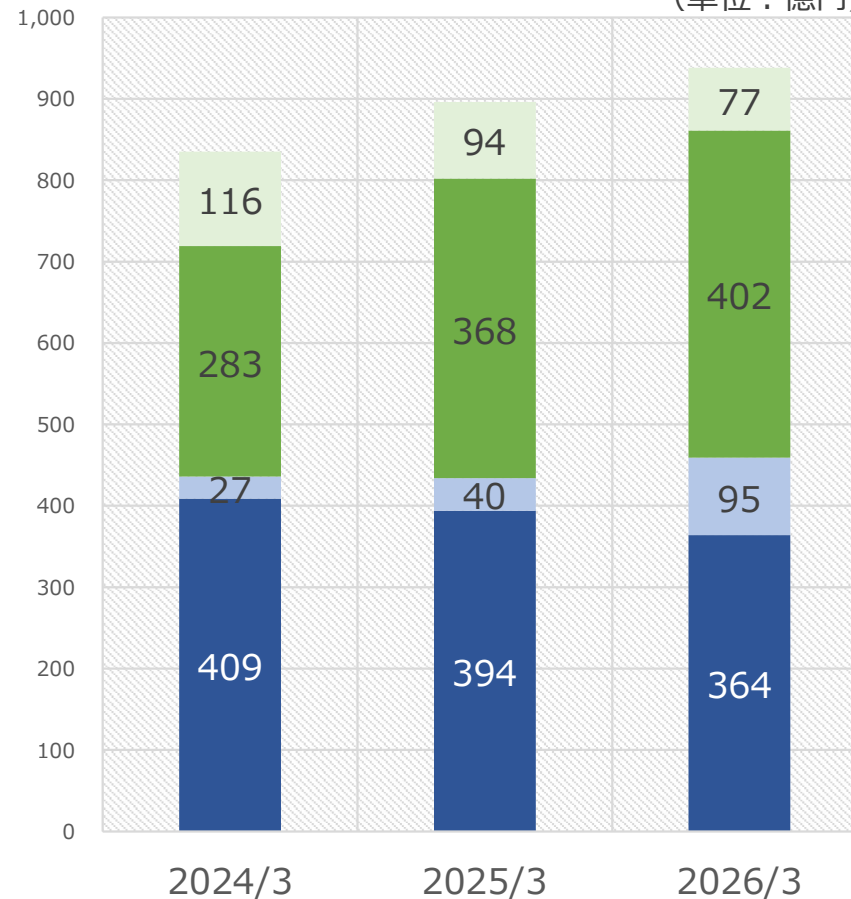
## 受注高（連結）

（単位：億円）



## 売上高（連結）

（単位：億円）



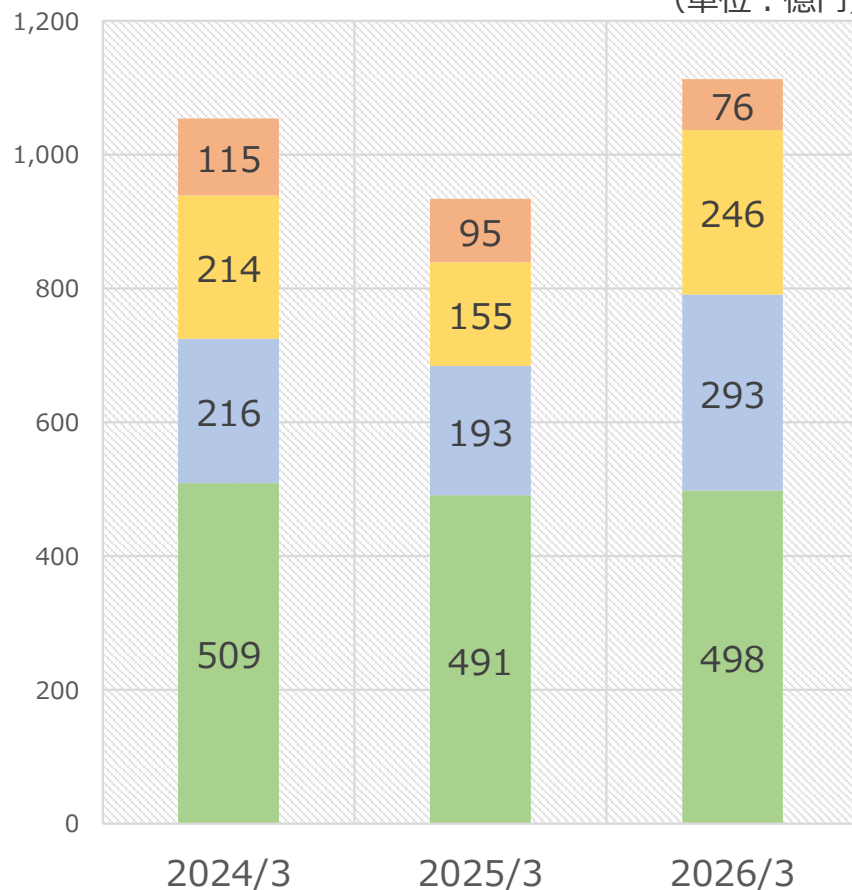
■ NTTグループ ■ 官公庁 ■ 民間 ■ その他（連結子会社分）

# 近年の業績振り返り（分野別）

■ 空調・衛生・電気等の各分野がバランスよく推移

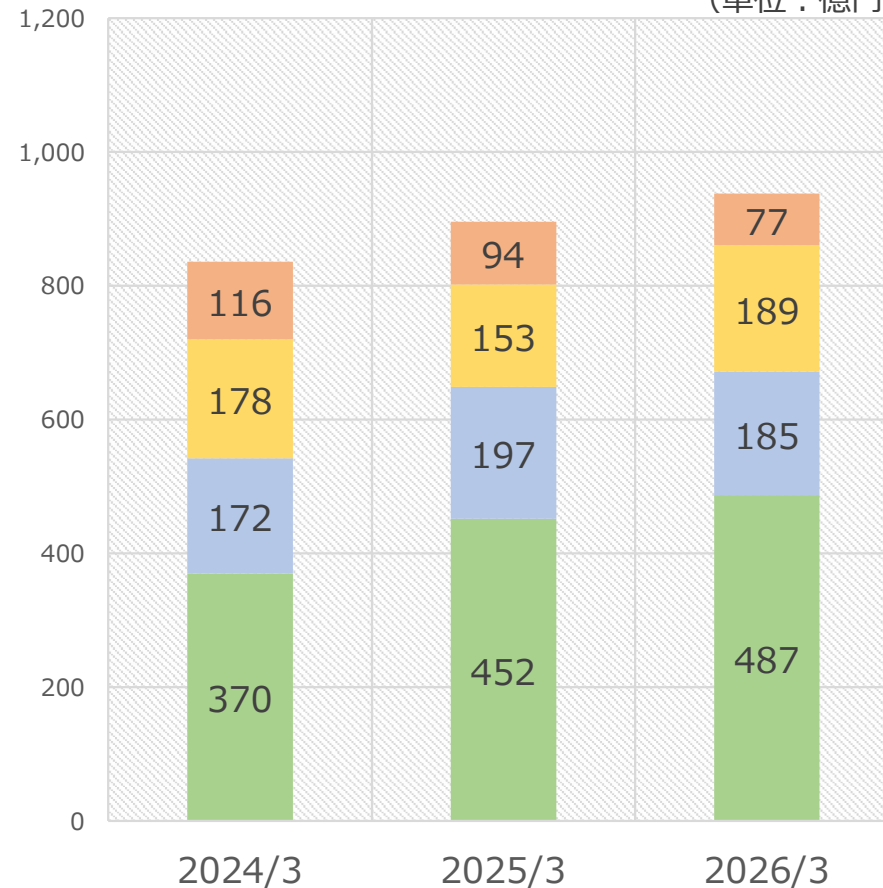
## 受注高（連結）

（単位：億円）



## 売上高（連結）

（単位：億円）



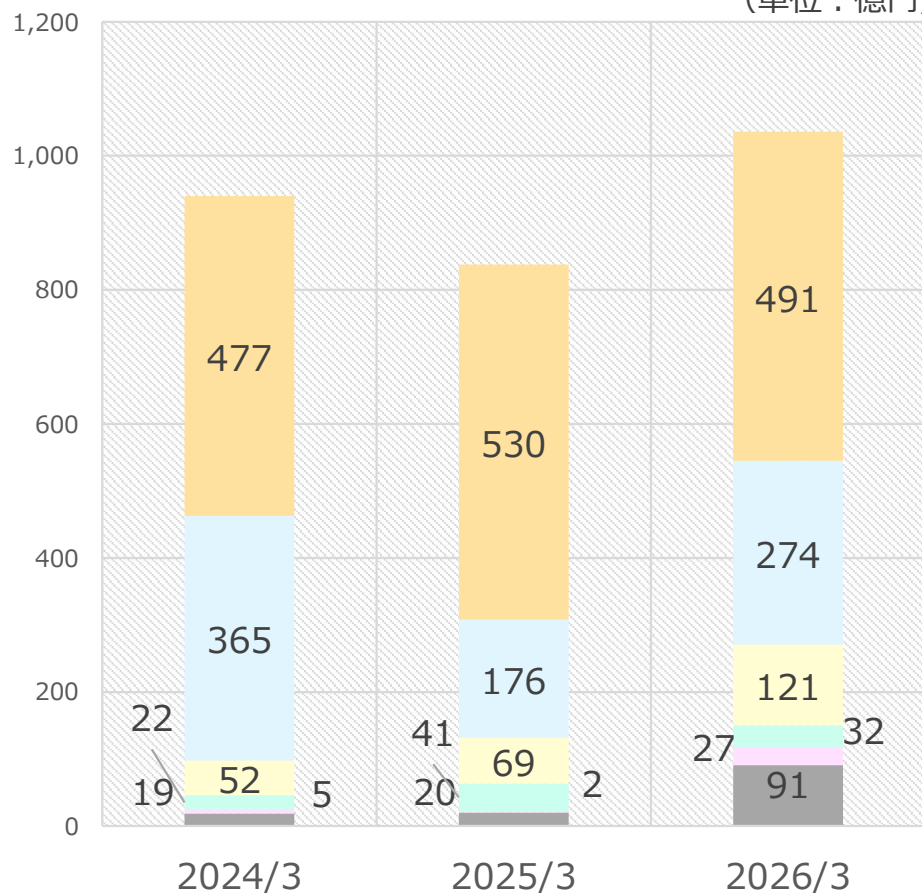
■ 空調 ■ 衛生 ■ 電気等 ■ その他（連結子会社分）

# 近年の業績振り返り（建物用途別）

■ 「データセンター/情報」、「オフィス」が堅調に増加

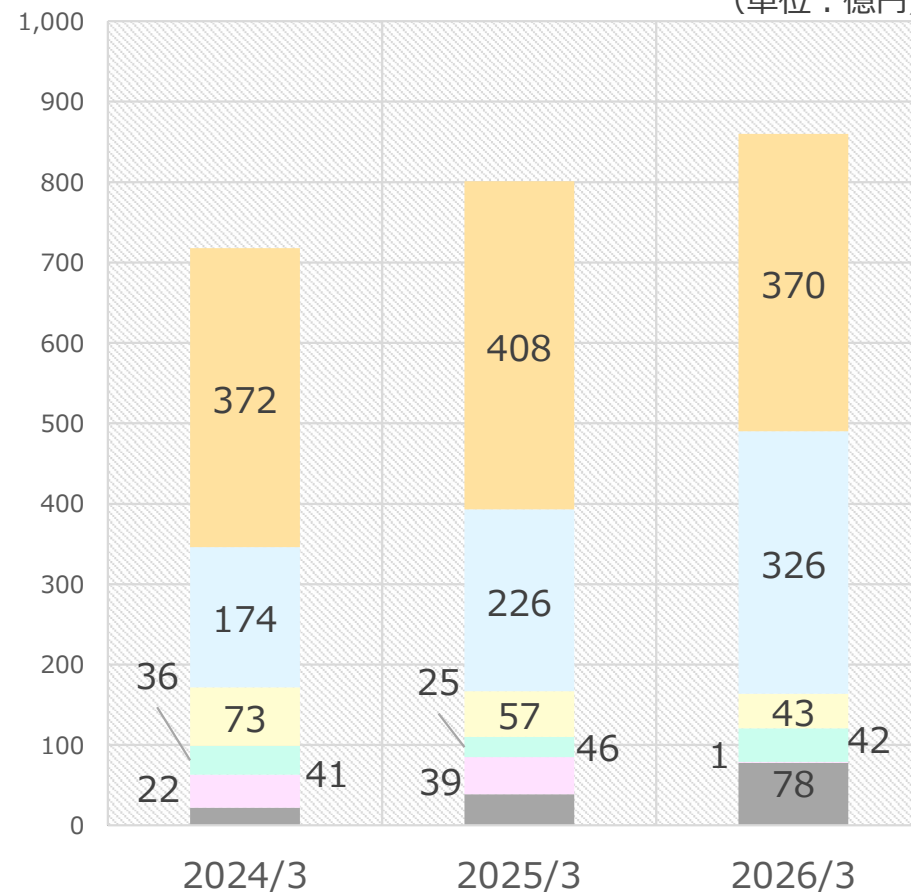
## 受注高（単体）

（単位：億円）



## 売上高（単体）

（単位：億円）



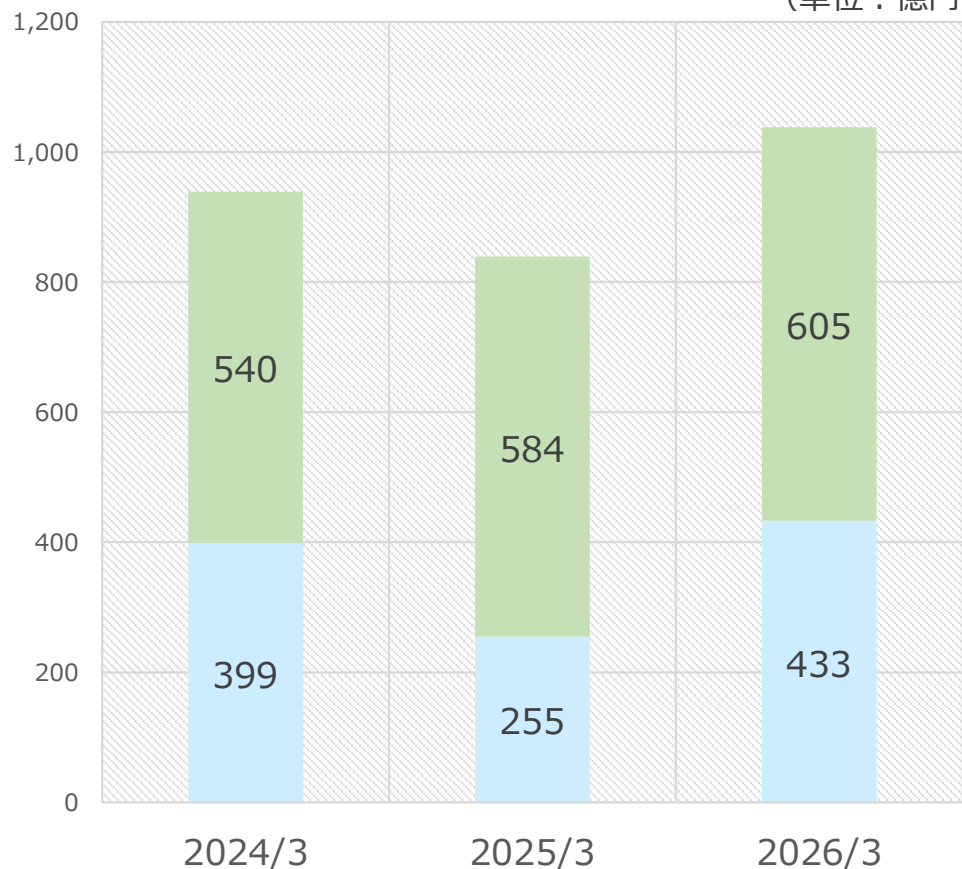
■ その他 ■ ホテル/リゾート ■ 教育/ヘルスケア ■ 生産/物流 ■ オフィス ■ データセンター/情報

# 近年の業績振り返り（新築・リニューアル別）

■ 安定した「リニューアル」を事業基盤に、「新築」が着実に増加

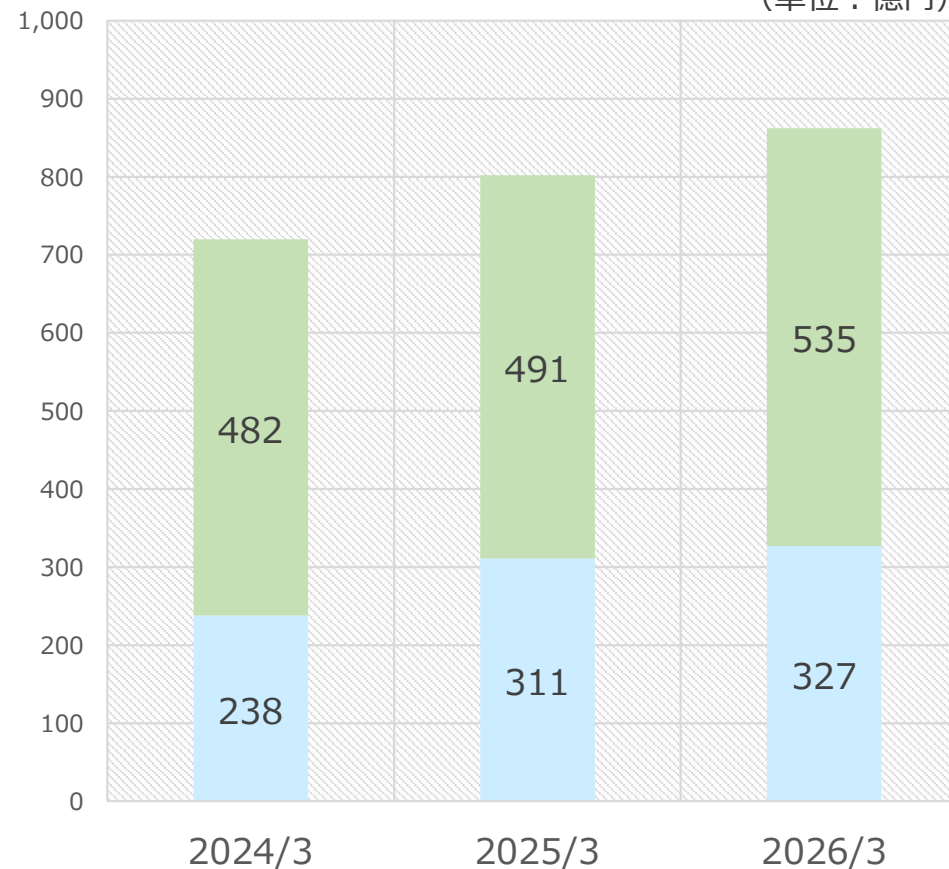
### 受注高（単体）

（単位：億円）



### 売上高（単体）

（単位：億円）



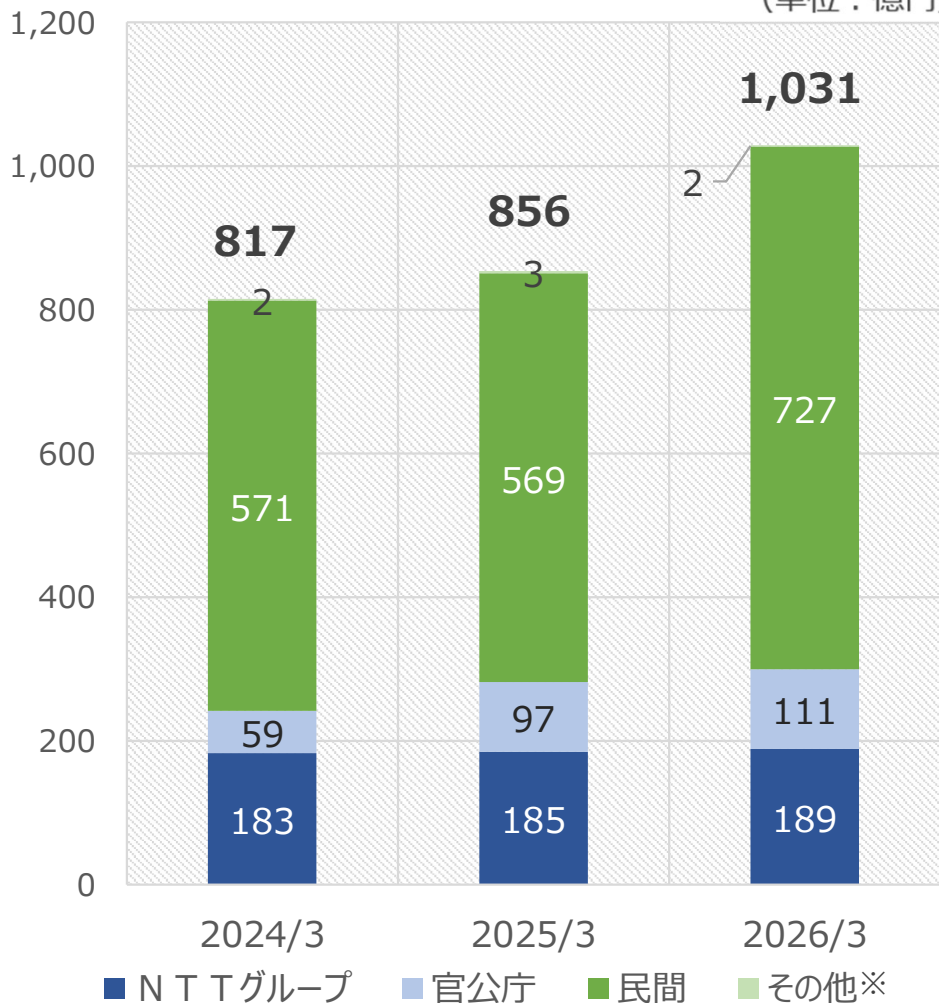
■ 新築 ■ リニューアル

# 近年の業績振り返り（繰越工事高）

- 民間の大型案件の受注が順調に進んだことから繰越工事高が増加

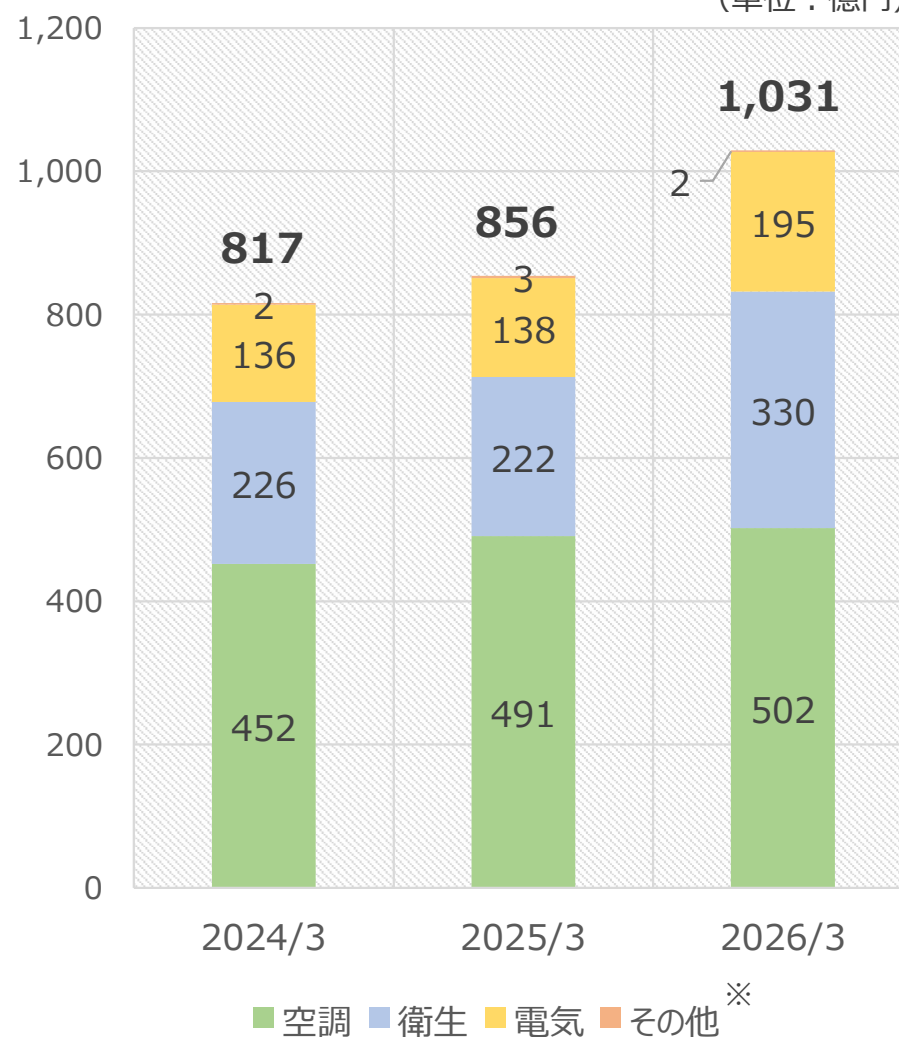
## 顧客別繰越工事高（連結）

（単位：億円）



## 分野別繰越工事高（連結）

（単位：億円）



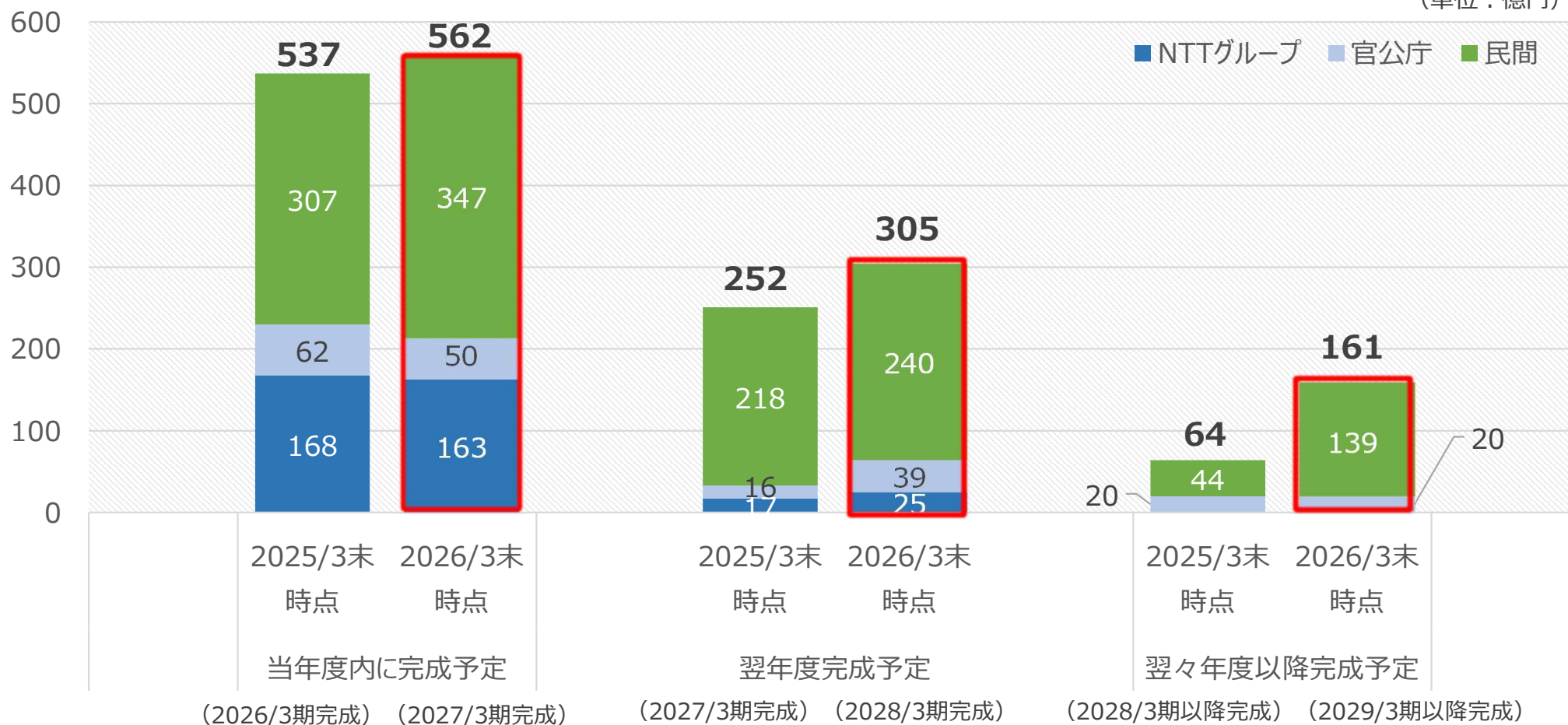
※連結子会社分

# 近年の業績振り返り（繰越工事高完成期別予定）

- 民間大型案件の受注増加により、翌年度完成予定工事は順調に増加、翌々年度以降完成予定工事も対前期で大きく拡大

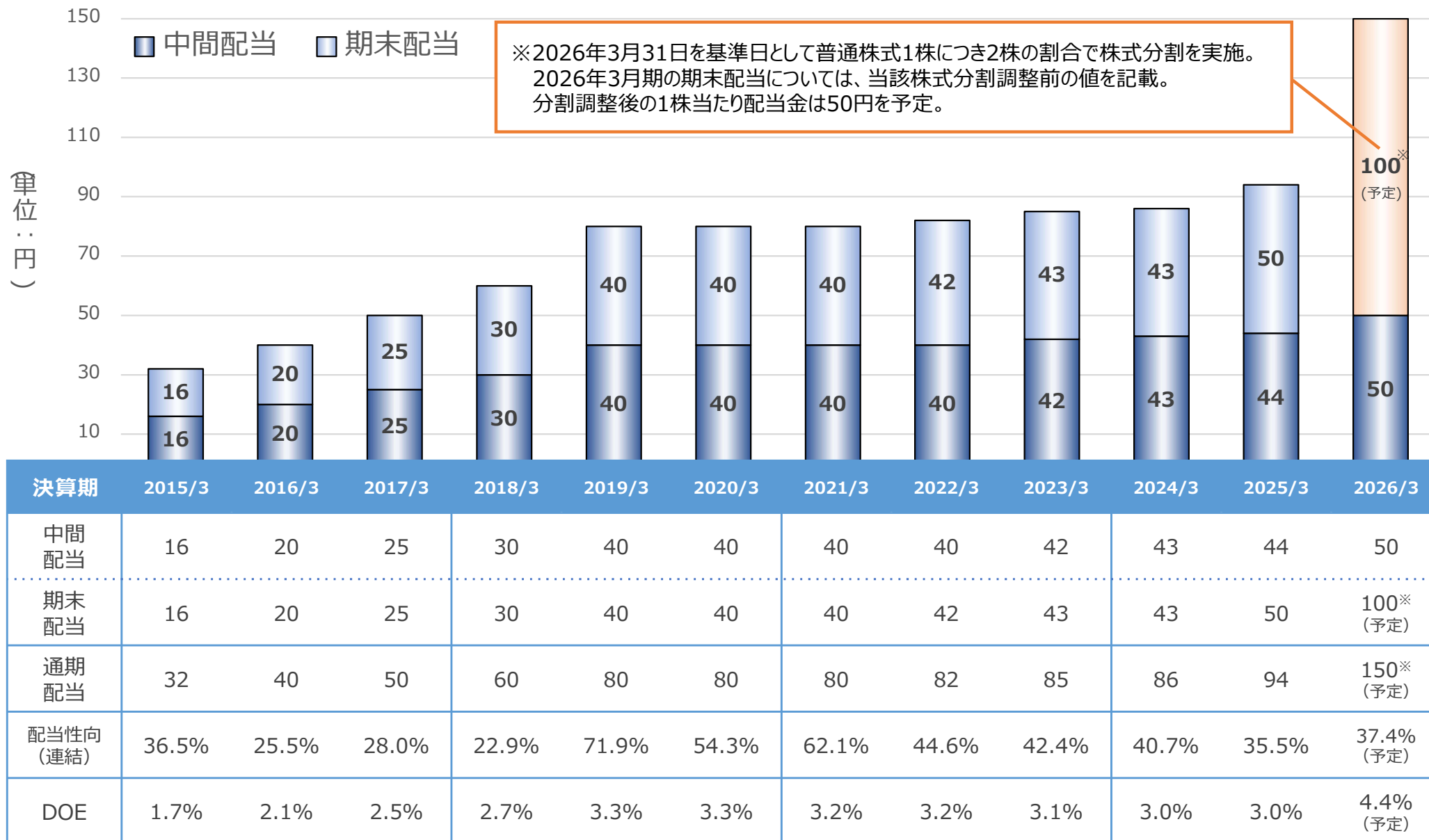
## 繰越工事高完成期別予定（連結）

（単位：億円）

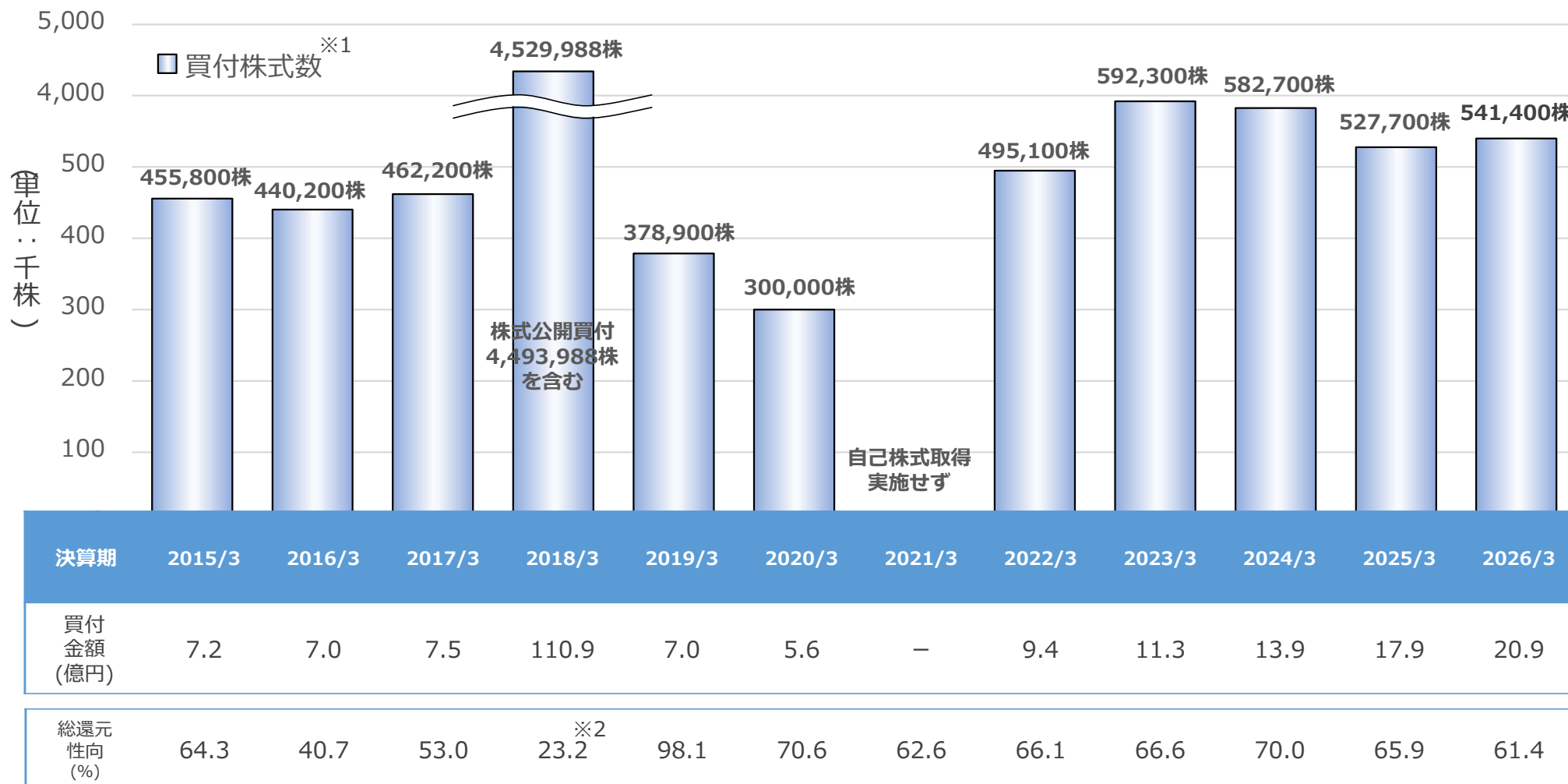


# 1株当たり配当金の推移

■ 中長期的な利益の成長に合わせ、安定的・継続的に維持・拡大していく配当方針の下、着実に増配



- キャピタルアロケーションの手段と位置付け、投資機会や株価水準、また、投資効率の観点も踏まえつつ、機動的・弾力的に実施



※1：2026年3月31日を基準日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。グラフ内の買付株式数については、当該株式分割調整前の値を記載。

※2：株式公開買付による自己株式取得額11,023,752,564円を含まず

# 3. 経営理念

- 2026年7月に創業60周年を迎えるにあたり、将来にわたる持続的成長を見据えた「パーパス」、「バリュー」で構成する新たな経営理念を制定

## 経営理念

### PURPOSE

私たちの存在意義

その先の社会のうるおいを、ともに歩む

### VALUE

私たちの価値観と行動指針

#### 挑戦と共創

変化を恐れず挑戦し、  
仲間やお客様と  
新しい価値をともに生み出します。



#### 誠実と責任

誠実な姿勢で、  
すべてのステークホルダーに対して  
責任を果たします。



#### 継承と進化

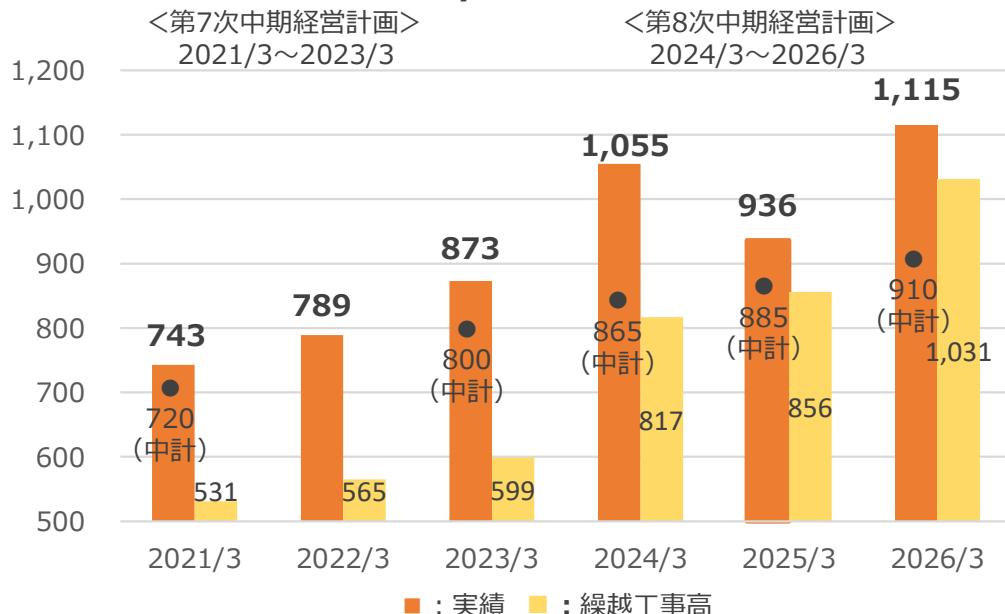
これまで磨き上げた  
技術や誇りを大切にし、  
成長しながら、次の時代へつなげます。



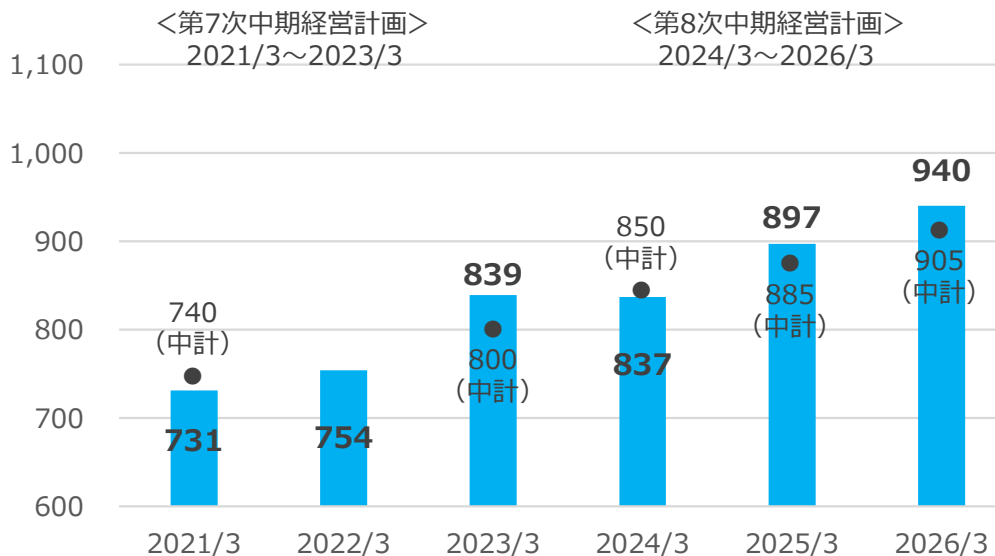
# 4. 第9次中期経営計画

# 第7次・第8次中期経営計画実績

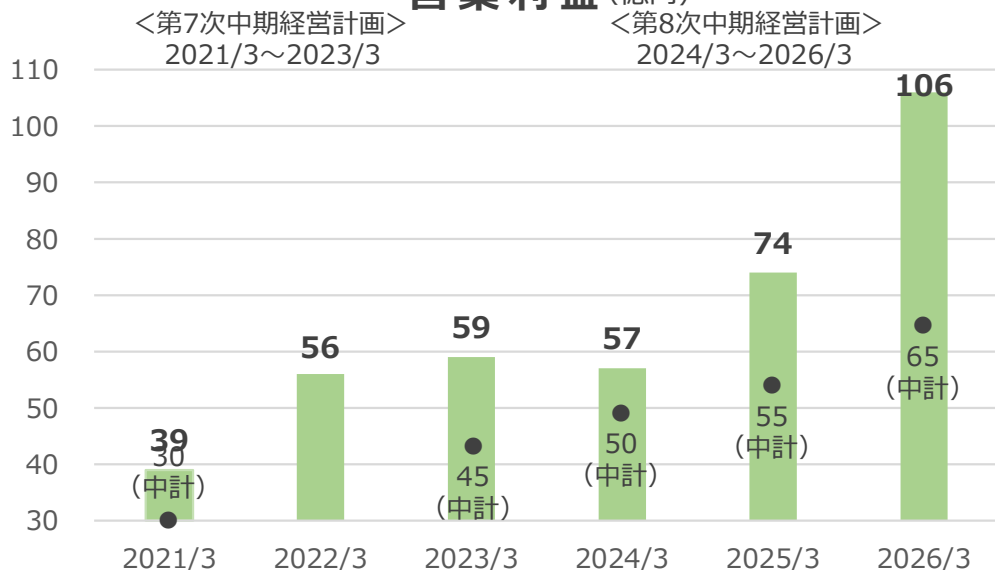
## 受注高 / 繰越工事高 (億円)



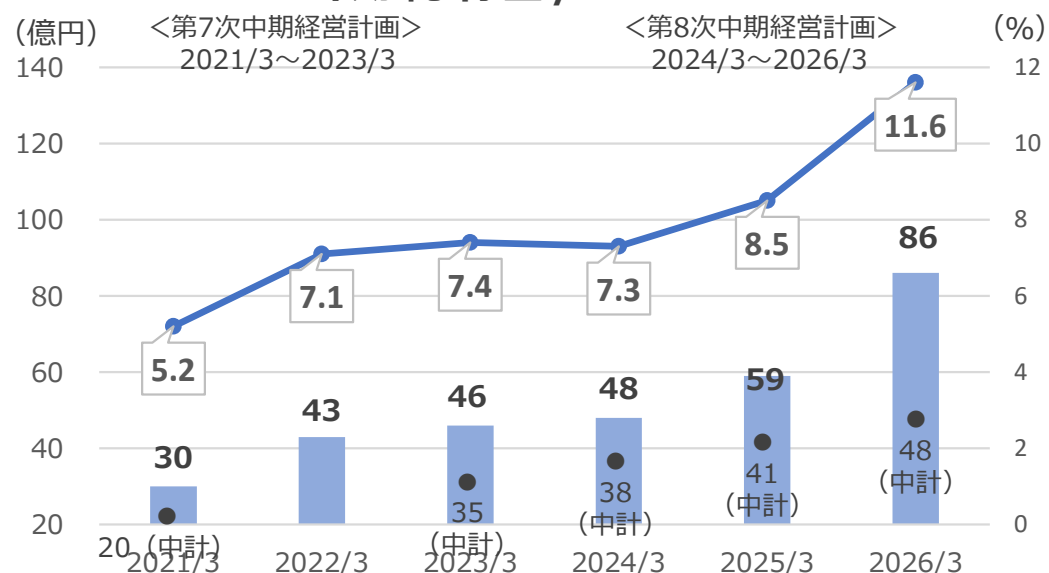
## 売上高 (億円)



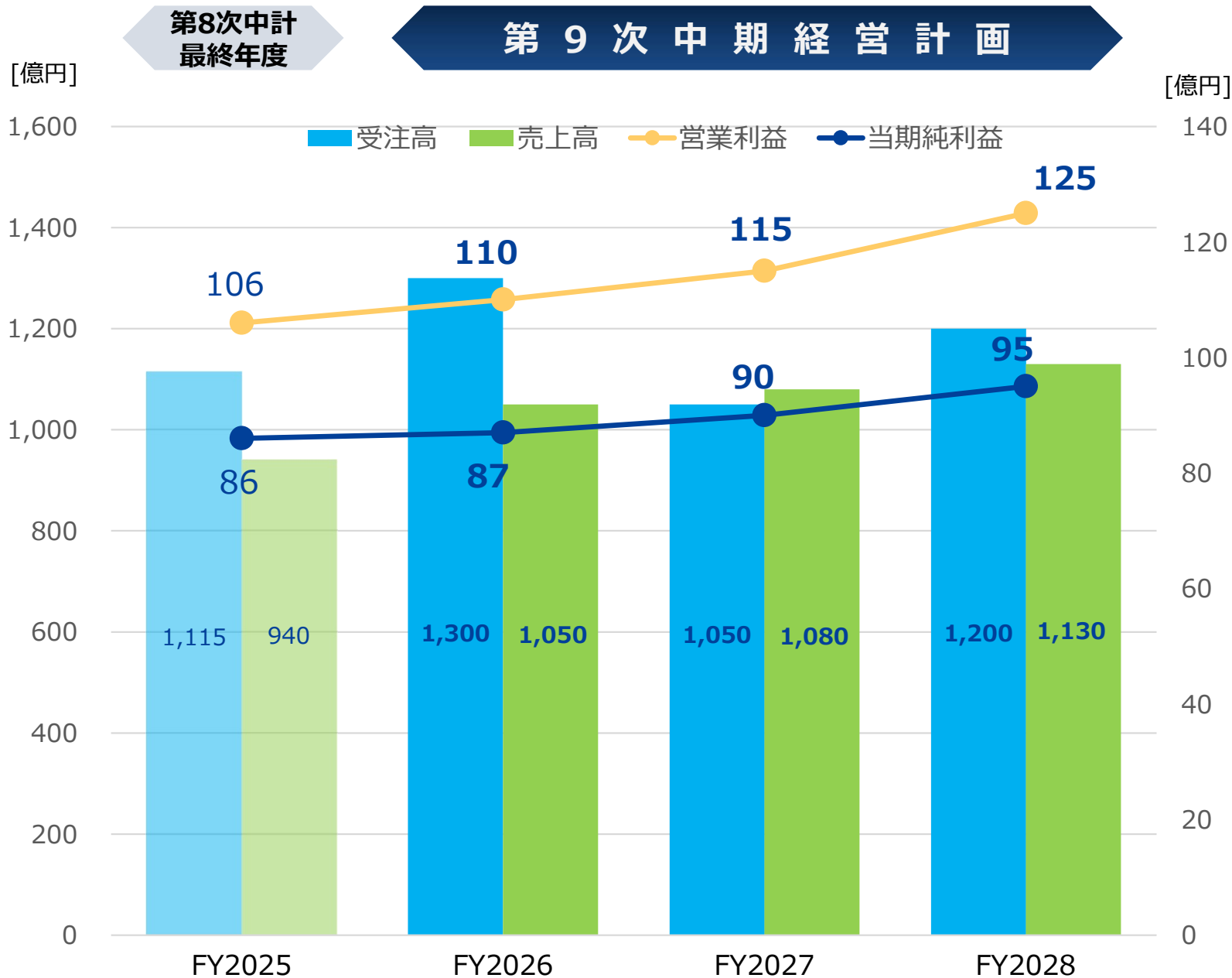
## 営業利益 (億円)



## 当期純利益 / ROE



# 第9次中期経営計画財務目標



**最終年度 (FY2028)**

<b>受注高</b>	<b>1,200億円</b>
<b>売上高</b>	<b>1,130億円</b>
<b>営業利益</b>	<b>125億円</b>
親会社株主に帰属する <b>当期純利益</b>	<b>95億円</b>
<b>ROE</b>	<b>12%台</b>

# 第9次中期経営計画の骨子

- 経営理念に基づく「経営ビジョン」の実現に向け、9次中期経営計画で取り組む基本戦略を策定



## 第9次中期経営計画の基本戦略

### 事業成長戦略

マーケティング戦略  
アライアンス戦略  
オペレーションスマート戦略

- ストックソリューションを核としたリニューアル事業の更なる深化と旺盛なDC市場の取り込みによる事業規模の拡大
- 既存事業で培った技術・知見を起点とした新規成長事業の創出および事業化モデルの確立
- 施工オペレーションの更なる高度化による生産性・収益性の向上

### 経営基盤戦略

人材戦略  
データドリブンマネジメント戦略  
財務資本戦略

- 人的資本への積極的な施策による人材基盤の強化
- データドリブンマネジメント推進による意思決定の高度化
- バランスシートマネジメントによる資本効率向上と、成長に資する施策・株主還元強化
- 企業価値向上に資するコーポレートガバナンスの強化モデルの確立

# リニューアル事業の更なる深化

- “居ながら工事”・“リニューアルZEB”のノウハウを活用し、公的インフラ施設・民間施設への更なる拡大を目指す

## 当社グループの付加価値

- 24時間365日稼働する止められない施設での施工技術
- 安全性、効率性を両立した施工対応
- 老朽化した施設の脱炭素化への貢献



郡山地方広域消防  
組合消防本部庁舎



奈良総合庁舎



カメイ本社ビル

2050年  
脱炭素社会実現  
に向けて

2020年度

- 2021年 **ZEB Ready**取得  
設計施工 上郡町役場
- 2023年  
(コンサル) 公立鳥取環境大学ZEB化改修  
基本計画業務 **ZEB Ready**取得

2023年度

2026年度

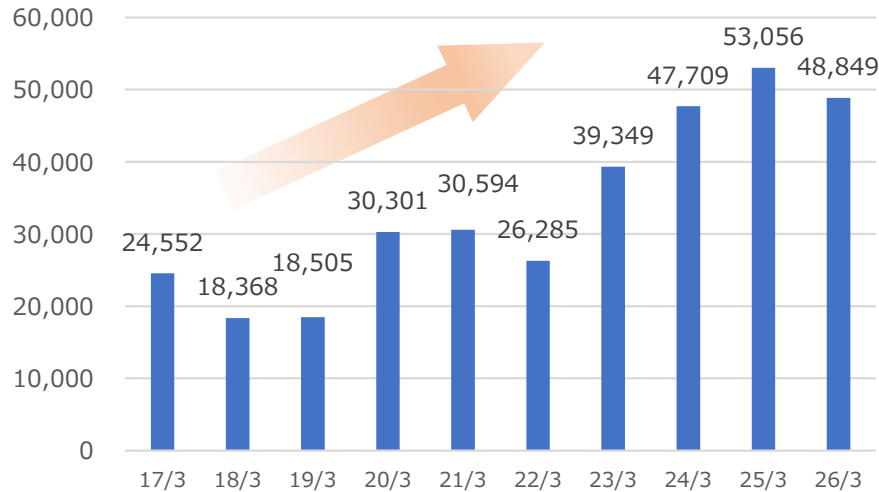
- 2025年  
(施工) カメイ本社ビル改修工事 **ZEB Ready**取得  
(コンサル) 浪江町産学連携施設設計業務委託  
**Nearly ZEB**取得
- 2024年  
(設計施工) 郡山地方広域消防組合消防本部庁舎  
**ZEB Oriented**相当  
(設計施工) 奈良県まほろばゼロカーボン推進事業  
・奈良総合庁舎 **ZEB Ready**取得  
・郡山総合庁舎 **ZEB Ready**取得予定

# 旺盛なDC市場の取り込み

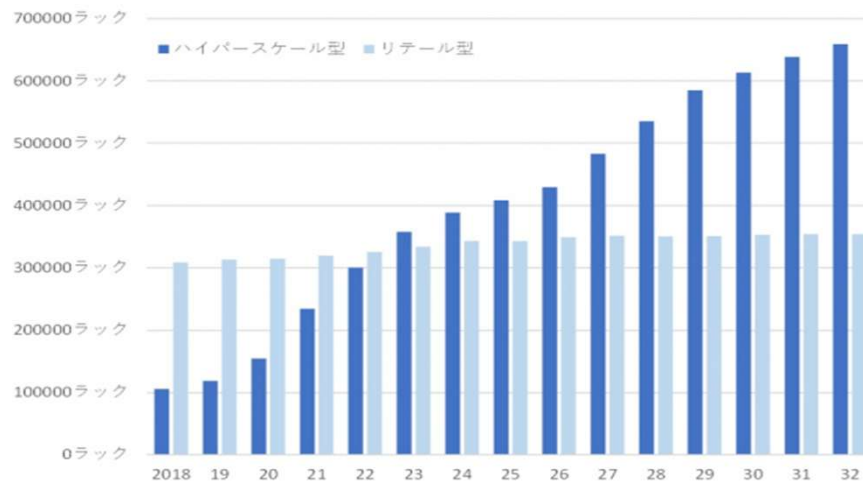
- データセンター市場の拡大に伴い、データセンター案件の受注実績が増加
- 豊富な経験とノウハウを活かして技術高度化を推進し、更なる受注拡大を狙う

## 当社情報通信施設・データセンター受注実績

(単位：百万円)



## 日本のデータセンター規模予測



【出典：データセンター調査報告書2026 インプレス総合研究所】

## 当社データセンターへの取り組み



建物のライフサイクルに  
応じてサービスを提供

NTT通信局舎で培った  
高品質な施工

高発熱化するサーバー  
装置の冷却技術

## データセンター案件の受注拡大へ

■ データセンターにおける消費電力増大・高発熱問題に対応するため、次世代冷却技術の検証を推進

## 施設概要



▲ 機器設置状況



▲ 液浸冷却装置

- 2024年11月、NTTデータと共同で技術研究所内に設置
- 水冷・液浸冷却の実機検証を通じ、施工を見据えたノウハウを蓄積
- 参画企業との共創により最新冷却技術の知見を集約
- 情報通信インフラ工事で培った当社ノウハウを活用

## 主な取り組み

- モジュール型エッジデータセンターの有効性検証実施※  
※ 2026年6月より、株式会社インターネットイニシアティブ、株式会社NTTデータと共同で、モジュール型エッジデータセンターの活用による、都市型AI基盤における冷却最適化の検証を開始（2026/6/2付ニュースリリース実施）
  - 省エネ空調機器の性能と運用の最適化検証
  - 漏水防止やメンテナンス性に優れた配管、継手の検討
- DC関連企業約247社・1,130名が来所（2026年5月末時点、弊社集計）
  - 参画企業が当初7社から12社に拡大（2026年5月末時点）

「施工を見据えた検証」と「共創体制の構築」を進めることで将来的な施工力・提案力を強化

- 「将来利益確保に向けた成長に資する施策」と「適切かつ機動的な株主還元」の両立により、資本効率改善・ROE向上を図る

## 財務資本戦略

### 資本効率

- ROE12%台の達成を目指し、企業価値向上を追求
- 政策保有株式の早期縮減

### 成長に資する施策

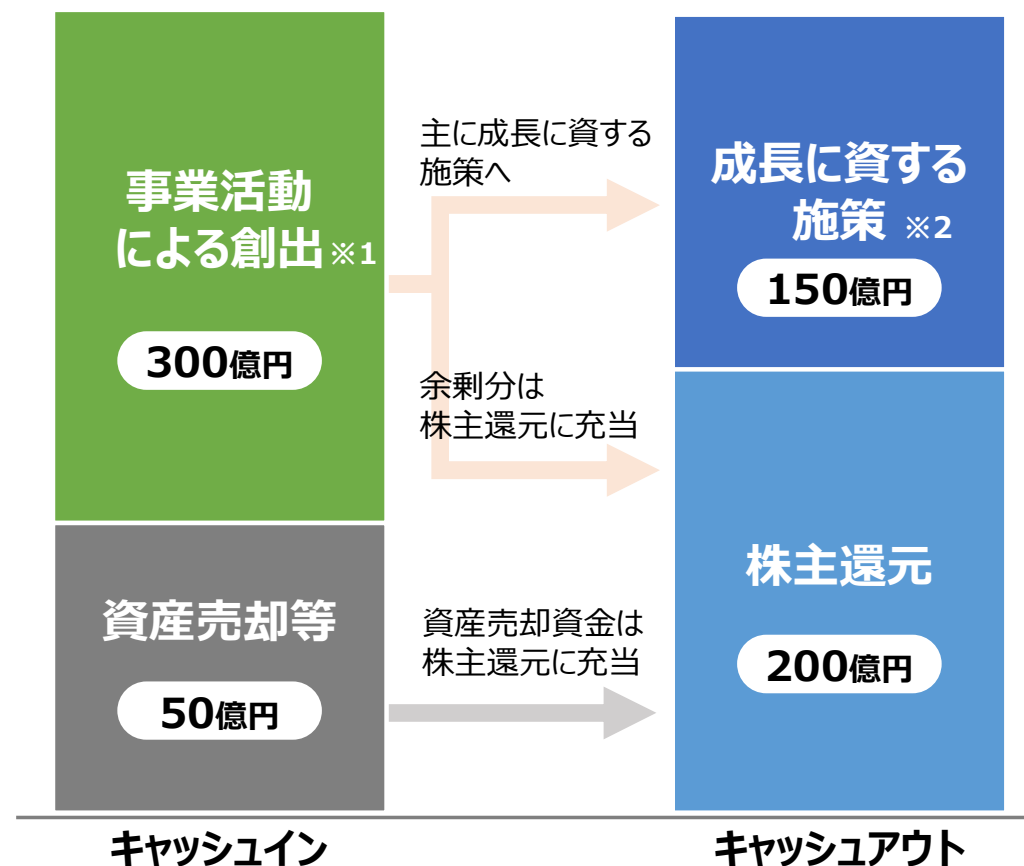
- 人的資本への積極的な施策
- イノベーション施策による成長領域、技術基盤強化
- デジタル改革施策による生産性・収益性改善

### 株主還元

- 配当性向50%を目安に配当を実施
- 持続的な利益成長に連動して安定的・継続的に配当を実施
- 自己株式の取得は、資本効率の向上を目指し、機動的に実施

## キャピタルアロケーション

### 第9次中期経営計画期間（FY2026-FY2028）累計

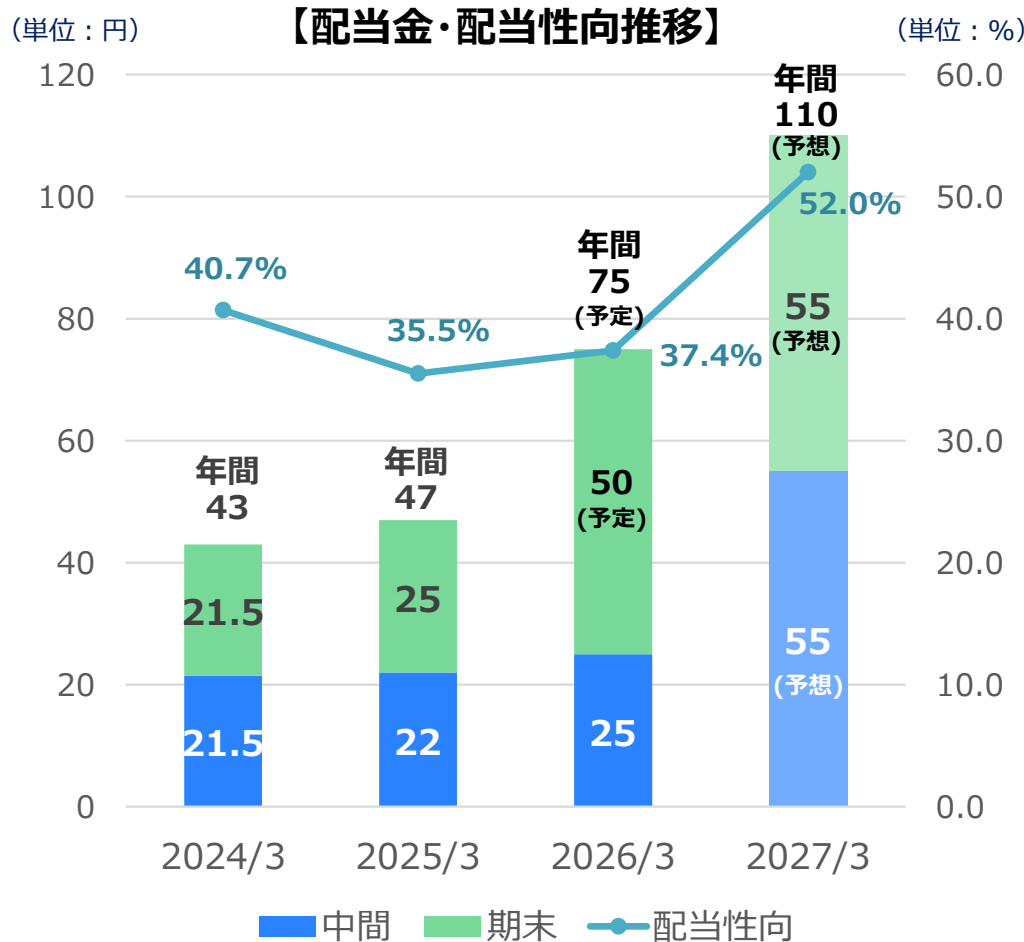


※1 事業活動による創出 = 当期純利益 + 人的資本への施策費等 + 減価償却費 - 政策保有株式等の売却益  
 ※2 大型案件受注による運転資金の増加を含む

# 5. 株主還元について

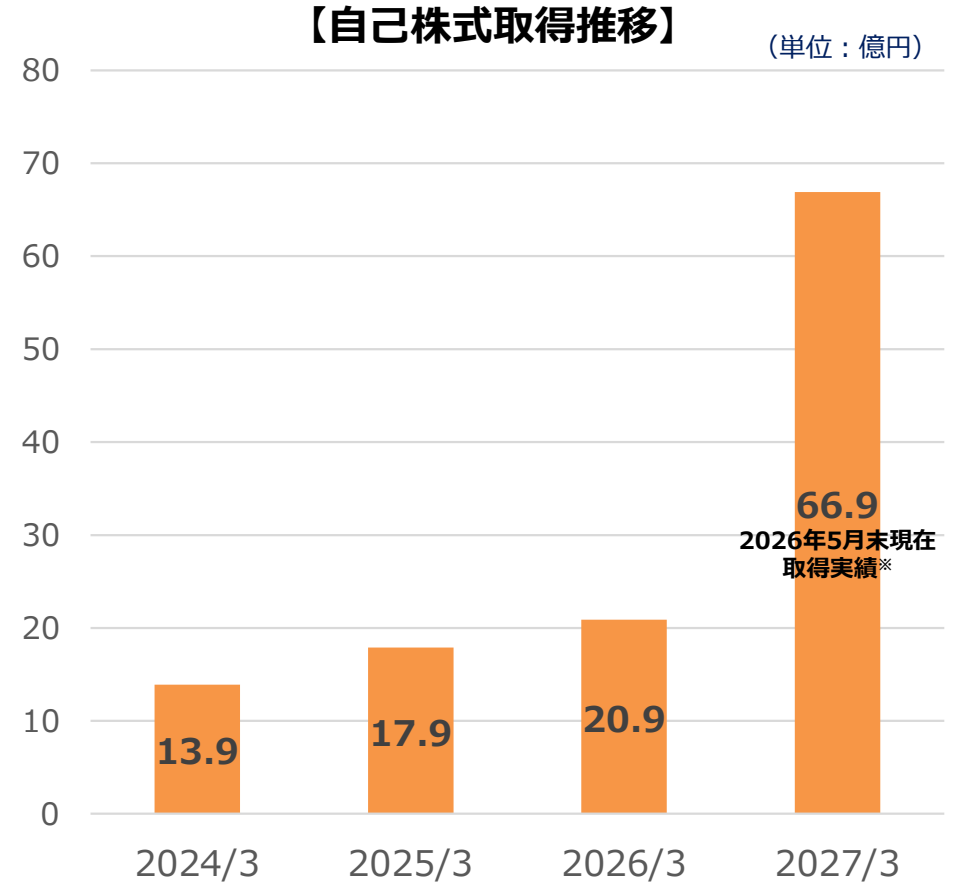
## 配当金

■ 持続的な利益成長に連動して安定的・継続的に配当を実施



## 自己株式取得

■ 資本効率の向上を目指し、機動的に実施



※ 2027年3月期は、政策保有株式縮減の動きに対応するとともに、資本効率の向上および株主価値の向上に資する観点から自己株式を取得したため、取得額が増加

- ※ 2027/3期は、創業60周年を迎えることを踏まえ、中間配当・期末配当ともに**1株当たり50円**とし、これに**記念配当10円**を加えた**計110円**とする予定。
- ※ 2026年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、2026/3期以前の配当については当該株式分割後の基準にて記載。
- ※ 2027/3期の配当性向予想値は、2026年5月実施の自己株式取得実績を加味した値。

## 6. 主な竣工実績

# 主な施工実績①

## OIMACHI TRACKS BUSINESS TOWER (複合開発・空調)



2026年3月竣工

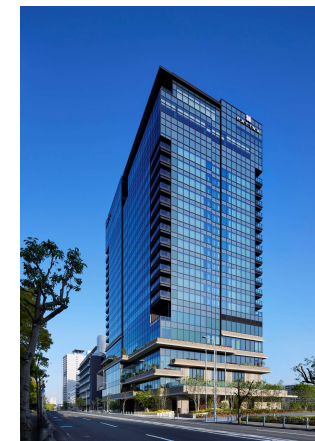
## TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCE (複合開発・空調)



©株式会社プライズ 山崎浩治 撮影

2026年2月竣工

## パティーナ大阪 (ホテル/リゾート・空調・衛生)



2025年3月竣工

## MIYASHITA PARK (複合開発・空調)



2020年6月竣工

## 渋谷スクランブルスクエア (複合開発・衛生)



2019年8月竣工

## 東京建物三津寺ビルディング (ホテル/リゾート・空調・衛生)



2023年10月竣工

# 主な施工実績②

東京都中央卸売市場  
豊洲市場 水産仲卸売場棟  
(生産/物流・空調)



2016年9月竣工

東京駅丸の内駅舎  
(その他・衛生)



2012年10月竣工

The Okura Tokyo  
(ホテル/リゾート・衛生)



2019年7月竣工

公立東濃中部医療センター  
(教育/ヘルスケア・空調)



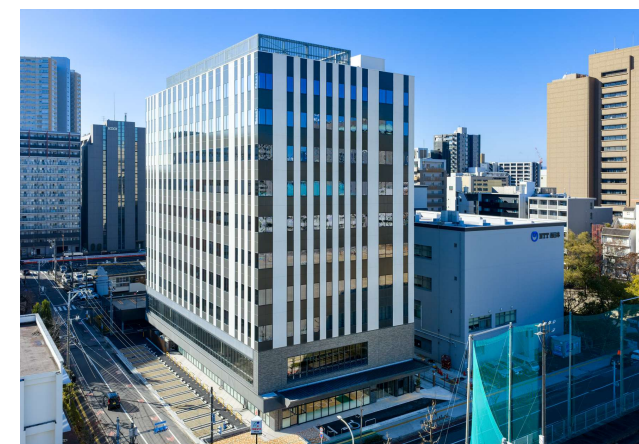
2026年1月竣工

獺祭周防高森原料米倉庫  
(生産/物流・空調・衛生)



2025年7月竣工

APIルテージ国泰寺ビル  
(オフィス・空調・衛生)



2025年12月竣工



ご清聴ありがとうございました

# 7. 参考資料

(単位：百万円)

	2025/3	2026/3	増減
売上高	89,786	94,080	+4,294
売上原価	72,519	73,021	+502
<b>売上総利益</b>	<b>17,266</b>	<b>21,058</b>	+3,792
販売費及び一般管理費	9,809	10,387	+578
<b>営業利益</b>	<b>7,456</b>	<b>10,670</b>	+3,214
営業外損益	681	796	+114
<b>経常利益</b>	<b>8,138</b>	<b>11,466</b>	+3,328
特別損益	596	410	△185
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>8,734</b>	<b>11,877</b>	+3,142
法人税等	2,762	3,143	+381
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>5,906</b>	<b>8,681</b>	+2,774
ROE	8.5%	11.6%	+3.1%

# 貸借対照表 (連結)

(単位：百万円)

	2025/3	2026/3	増減
<b>流動資産</b>	<b>72,886</b>	<b>77,062</b>	<b>+4,176</b>
現金及び預金	19,781	27,393	+7,612
受取手形・完成工事未収入金等	41,560	39,293	△2,266
電子記録債権	2,494	947	△1,546
有価証券	6,992	6,984	△8
未成工事支出金等	1,663	1,975	+312
その他	395	469	+73
<b>固定資産</b>	<b>27,028</b>	<b>33,872</b>	<b>+6,844</b>
有形固定資産	876	873	△3
無形固定資産	260	306	+45
投資有価証券	20,379	27,252	+6,873
その他	5,554	5,468	△86
<b>資産合計</b>	<b>99,915</b>	<b>110,935</b>	<b>+11,020</b>

	2025/3	2026/3	増減
<b>流動負債</b>	<b>26,536</b>	<b>26,485</b>	<b>△51</b>
支払手形・工事未払金等	15,841	11,270	△4,570
未成工事受入金	433	3,152	+2,719
工事損失引当金	73	104	+31
<b>固定負債</b>	<b>1,694</b>	<b>3,919</b>	<b>+2,224</b>
<b>負債合計</b>	<b>28,230</b>	<b>30,404</b>	<b>+2,173</b>
<b>純資産</b>	<b>71,684</b>	<b>80,531</b>	<b>+8,847</b>
資本金	5,753	5,753	-
資本剰余金	6,140	6,140	-
利益剰余金	55,458	56,922	+1,464
自己株式	△4,309	△1,324	+2,985
その他包括利益累計額	7,458	11,788	+4,330
新株予約権	177	166	△11
非支配株主持分	1,005	1,084	+78
<b>負債・純資産合計</b>	<b>99,915</b>	<b>110,935</b>	<b>+11,020</b>

# EPS・ROE・株価の推移



※2026年3月31日を基準日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定してEPSと株価を算定したものの。

**【将来に関する記述等についてのご注意】**

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

**【本資料に関するお問い合わせ先】**

日比谷総合設備株式会社

管理本部 IR・広報室

〒108-6312 東京都港区三田3-5-27 住友不動産東京三田サウスタワー13階

TEL : 03-3454-2720 FAX : 03-3454-3410